

2019年3月18日

株式会社JTB

株式会社スノーピークビジネスソリューションズ



## ～ 働き方改革関連法が2019年4月から順次施行 ～ ハワイでの「ワーケーション※1」を推進するサービスを共同開発 第1弾は法人向けの「CAMPING OFFICE HAWAII」

### ハワイの大自然の中で休暇を取りながら快適に働く新しいワークスタイル 2019年4月1日(月)よりサービス開始

株式会社JTB(東京都品川区、代表取締役社長:高橋広行)と、アウトドアオフィス事業を展開する株式会社スノーピークビジネスソリューションズ(愛知県岡崎市、代表取締役社長:村瀬亮)は、4月1日から順次施行される「働き方改革関連法」に先立ち、ハワイでの「ワーケーション※1」を推進し、「働き方改革」や「休み方改革」を支援する法人向けソリューションとしてのサービス「CAMPING OFFICE HAWAII」を共同開発し、4月1日からサービスを開始いたします。

「CAMPING OFFICE HAWAII」は、JTBの現地提携ホテルやレストラン、レジャー施設、邸宅や有休スペースで、スノーピークのフィールドギアや研修プログラムを活用し“オフサイトミーティング”の機会を提供するもので、“ハワイの大自然の中で休暇を取りながら快適に働く”という新しいワークスタイルを提案するサービスです。チームビルディングワークショップやブレインストーミングなど、様々なワークシーンをサポートします。時間や場所に捉われず日常とは異なる空間で仕事をしていただくことで、生産性や働きがいの向上、イノベーションやアイデアの創出など、企業が抱える課題を解決していきます。

ハワイがもつ、雄大な自然や歴史を感じながら働くことによって、自然の中にいる開放感やゆるやかな時間の流れの中で視点が切り替わり、新たな発想が生まれます。また、リフレッシュポイントが身近にあるため、勤務時間以外の過ごし方をより豊かにする効果があります。例えば、午前中は仕事をしていたとしても、午後は家族や友人と海で泳いだり買い物に出かけたりする。また、翌日には年次有給休暇を取得しノースショアにドライブに出かけることなどが可能です。また、企業にとってハワイでの勤務を推奨することは、社員へ勤務日前後の年次有給休暇の取得を促進する効果もあり、新たに施行される「働き方改革関連法」への対応としても有効です。仕事と余暇をよりシームレスなものにする「CAMPING OFFICE HAWAII」で、「働き方改革」や「休み方改革」の機運を捉え、新たな旅行需要を喚起していきます。

また、JTBとスノーピークビジネスソリューションズは国内でも4月より新しいアイデアや議論を創出するために会議室から離れ青空の下でのミーティングを行い組織の絆を強める「CAMPING OFFICE TAKANAWA(グランドプリンスホテル新高輪)」のサービスを開始いたします。今後両社は法人向けサービスに加え、個人単位での「ワーケーション」を推進できるプログラム開発も視野に入れるなど国内外に関わらず様々な取り組みを行っていく予定です。どうぞご期待下さい。

※1 「ワーケーション(Workation)」とは、仕事(work)と休暇(vacation)を組み合わせた造語で、企業が社員に対して休暇中でも一時的にリモートで仕事をすることを認める(勤務時間にカウントする)制度、あるいは旅を楽しみながら仕事もするような新しいワークスタイルです。



【本リリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

JTB広報室  
TEL:03-5796-5833

株式会社スノーピーク 広報部  
TEL:03-6805-7738

## ■「CAMPING OFFICE HAWAII」について

### ①協業のきっかけ・想い

株式会社JTBは、「交流創造事業」を事業ドメインとして、地球を舞台にあらゆる交流を創造し、お客様の感動・共感呼び起こすことを目指し、様々なソリューションを提供しています。日本の社会課題となっている「働き方改革」「休み方改革」を解決するサービスを、日本で最も親しまれているリゾート地のひとつである「ハワイ」を舞台に創造したい。そう考えたときに、ハワイの持つ「雄大な大自然」という資産を最大化させてくれるパートナーとして、「人間性の回復」を社会的使命として掲げ、ビジネスにキャンプの要素を取り入れた働き方改革を提案する株式会社スノーピークビジネスソリューションズの考えに共鳴し、協議がスタートしました。

「キャンピングオフィス」を、ハワイの「MICE(企業研修・報奨旅行)」の中に取り込むことで、日本のビジネスパーソンに日常とは違う「発想の機会」や「クリエイティブな刺激」、「チームビルディング」する「最高の環境」を提供することができるのではないか。それが未来の日本に「感動」を生み出す原動力となり、「ワーケーション」という形で新しいスタイルを築き、「働き方」「休み方」の柱のひとつになるのではないか。「大自然」と「日本人観光需要」を併せ持つハワイに関心を寄せていたスノーピークビジネスソリューションズも、そんなJTBの想いに共感・呼応し、今回の協業が決定いたしました。

今回発表した「CAMPING OFFICE HAWAII」を皮切りに、今後も様々な可能性を国内外問わず両社で協議してまいります。

### ②2つのサービス



**A：キャンピングオフィス(室内)**  
ホノルルの中心ワイキキに位置するJTBハワイオフィス内のキャンピングオフィスの利用が可能。リフレッシュポイントが身近にあり、ハワイらしくオーシャンビューの会議室で働く事は、ワークライフバランスに気付きを与えます。



**B：キャンピングオフィス(屋外)**  
映画のロケ地としても有名な「クアロア牧場」やオアフ島屈指の高級住宅地「アイナハイナ」の邸宅などにおいて、チームビルディングやアイデア会議が可能。非日常空間だからこそ、大事なビジョン共有やいつもと違った視点でアイデアを考えることができます。

### ③7つのメリット

#### ・クリエイティブアイデア

会議室では出てこない、クリエイティブなアイデアの創出が可能。

#### ・チームビルディング

テントを立てる、料理を作る、片付ける。共同作業を共に行うことでチームが1つとなり絆が深まる。

#### ・ビジョンシェアリング

自然の中での熱いトークは肩書きを越えて本音を出し合う絶好の機会。

#### ・クラウドリテラシー

テクノロジーの進化を認識し、それに対応できる人財に。

#### ・モラルエデュケーション

次に使う人のために何をしておくべきかを考える機会が、普段の仕事のクオリティを上げる。

#### ・コストダウン

ホテルや研修施設を利用するよりも大幅にコストダウンが可能。

#### ・クライシスマネジメント

災害時に企業活動を行うための備えになる。

## ■株式会社JTBについて



1912年創業。以来100年の間、事業を通じた社会への貢献を使命とし、日本のツーリズム業界を牽引する総合旅行会社として様々な事業を展開。39ヶ国・地域に広がる約29000名の社員が、コーポレートスローガン「感動のそばに、いつも」を胸に、あらゆる交流を創造し、お客様の感動・共感呼び起こす「交流創造事業」を推進している。

ハワイ州の拠点であるJTB Hawaii, Inc.はJTB グループの海外拠点の中でも歴史ある会社であり、1964年の事務所開設以来、地元に大きく貢献するDMC (Destination Management Company)としてその地位を確立。創立50周年となった2014年10月1日には、ハワイ州がその日を「JTB DAY」と制定し、その実績を高く評価した。現在の従業員数は約650名。

## ■株式会社スノーピークビジネスソリューションズについて



2016年7月、アウトドア総合メーカー「株式会社スノーピーク」と「ベンチャー企業「株式会社ハーティスシステムアンドコンサルティング」の合併によって設立。(2019年3月1日、スノーピークビジネスソリューションズとハーティスシステムアンドコンサルティングを合併。)「人間性の回復」をテーマに自然の壮大なエネルギーと、テクノロジーの無限の可能性を健全に融合して、人材問題をはじめとした企業の課題を根本的かつ本質的に解決。

「自然と、仕事が、うまくいく。」をコーポレートメッセージに、「キャンプ自体がクリエイティブアイデアやチームビルディングになる」というスノーピークの知見やノウハウを活かした「キャンピングオフィス」など独自性のあるサービスで体験価値を展開する。大手企業との協業も多く、「働き方改革」の新しいモデルケースのひとつとして、昨今メディアでも注目を浴びる。